

# 草稿の 変更概要について

# 変更の経過について

- これまでの意見聴取の経過（資料2参照）



全体  
構成

① 第2章（2030年の展望）を追加しました。

- ・本市の現状と課題（P7～）
- ・今後予測される社会生活・潮流の変化（P12～）
- ・それぞれの主体に求められる姿勢（P17）を追加

① 「未来の物語（未定稿）」を作成しました。

- ・「ひと」、「まち」、「しごと」、「環境」にカテゴリー分け。  
それぞれの2030年の日常をイメージした物語を作成。

② 分野別未来像ごとに「政策方針案」を作成しました。

- ・「具体性がない」という意見を多く頂いたため、  
行政が未来像に向けて何を行っていくのかを示した。

③ 分野別未来像を修正しました。

- ・各委員から頂いた意見をもとに再構成。  
意見反映箇所は草稿に赤字で表記。

分野別  
未来像

# 「ひと」の分野別未来像の主な変更点

## ①福祉（P23,24）の主な修正部分

- ・福祉は特別なものではなく、誰もが対象であることを示すべき。  
（高橋委員・北村委員・島委員）

⇒ 未来像に、「誰もが福祉の中の一員である」という項目を追加しました。

- ・福祉に必要なのは適度なおせっかいの心だと思う。隣の人に声をかけるとか、そういうところからすべてが始まる。  
（北村委員・鈴木委員）

⇒ 未来像に、「適度なおせっかいから始まる福祉」という項目を追加しました。

- ・福祉に関する情報やサービスを、必要とする人に届ける仕組みが必要。  
（高橋委員・好村委員）

⇒ 政策方針案に、新たな福祉サービスの提供方法や、情報提供の仕組みを作ることについて記載しました。

# 「ひと」の分野別未来像の主な変更点

## ②子育て・教育（P25,26）の主な修正部分

- ・育てる、育つ、教える、教わる、の枠組みを超えて、学校・家庭・地域が一体となって取り組み共に成長していく(育つ)考えが重要  
(菊池委員・相馬委員・小原委員・山本委員)

⇒未来像に、「子どもも大人も地域も共に育つ」という項目を追加しました。

- ・基礎学力も重要であるが、人に会ったら挨拶ができるなど、基本的なことも重要である。バランスのよい教育が重要。  
(櫻井委員・千葉委員・宮田委員)

⇒未来像に、「～人間性の豊かさと基礎学力です。その両方をバランスよく取り入れた横須賀らしい教育を進めていきます。」と記載しました。

- ・横須賀ならではの地域資源を活かした子育て・教育を進めていくべき。  
(千葉委員・宮田委員・岡本委員・菊地萌委員・山本委員)

⇒未来像、政策方針案に、地域資源の活用について記載しました。

# 「ひと」の分野別未来像の主な変更点

## ③健康・医療（P27,28）の主な修正部分

- ・福祉、医療を、「域外の人を対象とした稼ぐ産業」と表現していることについては違和感がある。

（高橋委員・鳥澤委員・菊池委員・小原委員）

⇒該当の表現は削除しました。

- ・健康増進の取り組みとして、スポーツ以外についても記載をすべき。

（鳥澤委員・伊藤委員・北村委員・島委員）

⇒未来像、政策方針案に、スポーツ以外の健康増進のための取り組みについて記載しました。

- ・新型コロナウイルス等の感染症の流行を想定した体制づくりについて記載をすべき。

（宮田委員・岡本委員）

⇒政策方針案に、感染症対策の推進について記載しました。

# 「まち」の分野別未来像の主な変更点

## ④コミュニティ（P31,32）の主な修正部分

- ・多様性を認め合うことを目的とせず、それを力に変え、地域社会を豊かにするという積極的な姿勢を示すべき。

（高橋委員・村田委員・小原委員）

⇒未来像「多様性が生む、新たな地域の力」の内容を、積極的な表現に改めました。  
また、未来像の表題を「みんなでつくるまち」から「多様な力でつくるまち」に改めました。

- ・オンライン上やオンラインを活用したコミュニティについても触れるべき。

（鳥澤委員・牧瀬委員・門井委員・北村委員・島委員・馬場委員・山本委員）

⇒政策方針案に、オンライン上でのコミュニティづくりや、ICTを活用した地域活動への参加促進について記載しました。

- ・地域住民のボランティアだけに頼らない、新たな視点での地域コミュニティの在り方の検討が必要ではないか。

（高橋委員・菊池委員・櫻井委員・岡本委員）

⇒政策方針案に、地域外からも支援できる仕組みの検討について記載しました。

# 「まち」の分野別未来像の主な変更点

## ⑤防災・安全（P33,34）の主な修正部分

- ・災害予測や、災害発生時の避難情報など、ICTも活用して、正確な情報を市民に届けることが重要である。

（鳥澤委員・伊藤委員・千葉委員・宮田委員・小原委員）

⇒政策方針案に、「SNSの活用も含めた正確な災害・防災情報の提供」について記載しました。

- ・防災・安全分野において、自衛隊との連携についても触れるべき。

（若松委員）

⇒政策方針案に、「警察や自衛隊など関係機関との連携」について記載しました。

- ・防災・安全分野となっているが、内容は防災と防犯なので、防災・防犯分野にした方が理解されやすいのではないか。

（牧瀬委員）

⇒政策方針案に、安全分野に関連する「安心して日常を送るための環境づくり」の項目を追加しました。

# 「まち」の分野別未来像の主な変更点

## ⑥ 都市基盤・まちづくり（P35,36）の主な修正部分

- ・人口減少、少子高齢化への対応や、行政コストの観点からも、コンパクトシティの考え方は必要である。

（牧瀬委員・島委員・千葉委員・宮田委員・村田委員）

⇒未来像の大項目に「人口減少、少子高齢化の中、コンパクトなまちづくりの視点をもちながら」と記載しました。

- ・様々な分野でのリモート化を見据えたまちづくりの視点が必要である。

（鳥澤委員・伊藤委員・島委員・相馬委員・千葉委員・若松委員）

⇒未来像に「様々な分野でのリモート化が進展した未来を見据え」と記載しました。

- ・地域の個性にあったまちづくりが必要である。

（鳥澤委員・小川委員・櫻井委員・島委員・鈴木委員・相馬委員・宮田委員）

⇒未来像、政策方針案に、地域資源を活かした、横須賀独自の個性豊かなまちづくりを進めていくことを記載しました。



# 「しごと」の分野別未来像の主な変更点

## ⑦産業振興（P39,40）

- ・ベンチャー支援や新産業だけではなく、既存企業にも焦点をあてた記載が必要である。

（牧瀬委員・菊池委員・北村委員・若松委員・安井委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、既存事業者を支援していく姿勢について記載しました。

- ・産業を支えていく上では、人材育成や確保の観点が必要である。

（菊池委員・若松委員・安井委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、人材の育成や確保の観点について記載しました。

- ・民間企業にとって稼げる自治体を目指すということが分かる内容に改めるべき。

（牧瀬委員）

⇒ 未来像に、受け入れ環境を整えることで、企業や投資を呼び込む趣旨を記載しました。

# 「しごと」の分野別未来像の主な変更点

## ⑧ 観光・文化（P41,42）

- ・他の市と差別化を図ったブランディングを考えていく必要がある。

（牧瀬委員・櫻井委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、他市と差別化を図ったブランディングの必要性について記載しました。

- ・ターゲット等を定めた効果的な情報発信が必要である。

（北村委員・島委員・千葉委員・馬場委員・好村委員・菊地萌委員・山本委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、情報発信について記載しました。

- ・横須賀市民がどう観光・文化に触れあうかが重要。それによって、地元の魅力を再認識してもらい、横須賀が一体となって、外部からのお客さんをお迎えするという視点が必要である。

（島委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、横須賀が一体となって、観光客におもてなしをしていく意識について記載しました。

# 「しごと」の分野別未来像の主な変更点

## ⑨海洋（P43,44）の主な修正部分

- ・このような多様性を持った海を持っている市は他にはない。  
（高見沢委員長・村田委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、この多様性は横須賀独自のものであることと、横須賀のブランドであることを記載しました。

- ・まず市民に海に関心を持ってもらい、自分たちで海をきれいにしようという意識を持つことが、将来に繋がっていくのではないか。  
（小川委員・櫻井委員・島委員・村田委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、海と触れ合う機会を創出し、それにより、海を守っていく意識を高めていくことについて記載しました。

- ・海洋に関する研究開発機関は横須賀の財産であり、連携等について示すべき。  
（高見沢委員長・小川委員・島委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、研究開発機関との連携を推進する姿勢について記載しました。

# 「環境」の分野別未来像の主な変更点

## ⑩環境（P47,48）の主な修正部分

- ・地域での身近な取り組みが、地球の環境を守ることに繋がるという視点が必要である。

（牧瀬委員・北村委員・櫻井委員・宮田委員）

⇒ 未来像、政策方針案に、地域での環境に関する身近な取り組みや、環境教育の推進について示しました。

- ・ポイ捨をなくすことやごみを拾う意識を持つなど、まちを綺麗にしていく意識を醸成する視点が必要。

（小川委員・櫻井委員・好村委員）

⇒ 政策方針案に、まちの美化の取り組みについて記載しました。

- ・農業が環境分野に記載されているのには違和感がある。

（島委員）

⇒ 農業は「産業振興」の分野に記載しました。一方でグリーンインフラの考え方は環境分野の政策方針案に残しました。